操作マニュアル　RDG100T, RDG160T

汎用室内型温度調節器
（FCU、ヒートポンプ、床暖、天井冷房、その他汎用アプリ対応）

Ⓐ モードボタン
Ⓑ プログラムボタン
Ⓒ ファンボタン
Ⓓ ロータリーノブ

① メイン画面

245 室内温度
°C 温度表示（℃）
°F 温度表示（℉）
ボタンロック
アラーム
結露中
簡易タイマー動作中
1234567 曜日　1 =月
7 =日
時刻、曜日設定
AUTO 自動タイマー設定
1225 現在時刻
エスケープ (キャンセル)
確認 (OK)

② 運転モード

暖房
AUX 電気ヒーターON
冷房
コンフォート
省エネ
AUTO 自動タイマー
プロテクション（凍結、過熱）
設定用カーソル

③ ファンモード

AUTO 自動
手動
低/中/高

設定温度の変更

- コンフォートモード中 ☼◀で自動タイマー運転中AUTO の時変更
- ロータリーノブを右 (+) に回すと設定値が大きくなり、左 (-) に回すと小さくなります。

パラメーター― P09 および P10 でリミット設定が無い場合、5...40 °C で設定可能

ファン速度設定（3 速ファン）

低 / 中 / 高

- ファンモードボタンを押し、好みの速度を選択します。
  - 自動モード AUTO では実際の室温と設定値により調節器で自動的にモードが選択されます。
  - 室温が設定値に達するとファンは停止（工場設定）または低速運転 (P15) となります。
- 手動モードの場合、選択した速度モード（低/中/高）で連続運転となります。

注：必要に応じ、P03 を設定する事により、手動のみまたは手動＋凍結防止機能を設定可能です。
また P15 の設定でデッドゾーン内（出力停止時）のファン速を設定可能です。

暖房⇔冷房、切替え

- 必要に応じて暖房⇔冷房の切替えが可能です。切替えは自動または手動で出来ます。
  自動の場合は温度検出器または外部接点で行い、手動の場合は、運転モードボタンで切替えます(パラメーターP01 参照)。
- 手動暖房⇔冷房切替え (P01=2) の場合、運転モードボタンで希望のモードを選択します。
- 自動切替えまたは連続暖房/冷房モードでは、現在のモードを♨ / ☼ で表示します。

手動切替えの場合希望の運転モードにカーソル◀を移動して切替えます。

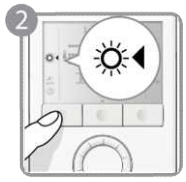
運転モード切替え

1. プロテクションモード

• 運転モードでプロテクション（ ）を選択します。機器の運転は停止しますが、室温が 8 °C 以下になると、自動的に暖房 ON にし、凍結防止運転となります。

必要に応じて、プロテクションモードを変更、凍結の他に過熱防止の設定も可能です。

凍結防止温度：＿＿＿＿＿＿ ˚C　過熱防止温度：＿＿＿＿＿＿＿＿˚C



2. コンフォートモード

•運転モードでコンフォート（ ）を選択します。ロータリーノブで設定値の再調整が出来ます。

3. タイマーモード

• タイマーの設定に基づいて、自動的に、コンフォート/省エネモードを切替えます。

最大 8 つのタイムスケジュールの登録が出来ます。

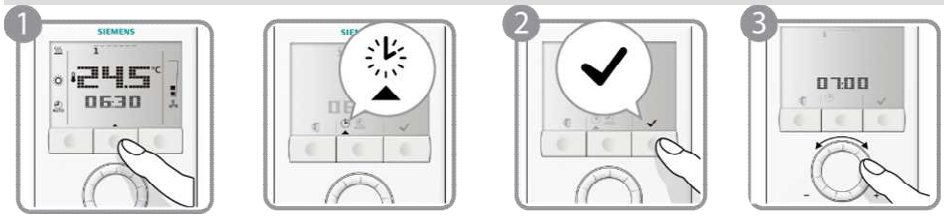
4. 省エネモード

• パラメーター P02 を 2 に設定し、モードボタンで省エネ（ ）を選択します。

• このモードでは、設定値を多少高め（または低め）に設定する事により省エネ制御を行います。パラメーター P11、P12 を操作し設定値の変更が可能です。

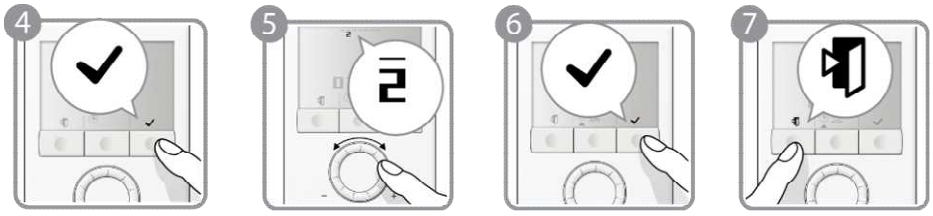
重要：省エネモード設定値を OFF に設定すると、プロテクションモードが設定できなくなります！！

時刻、曜日設定



1. プログラムボタンを押すと、時計表示が現れます。
2. 時刻設定モードに入るため、✔(OK)ボタンを押します。
3. 時刻表示がフリッカーしたら、ロータリーノブを左右に回し時刻を設定します。

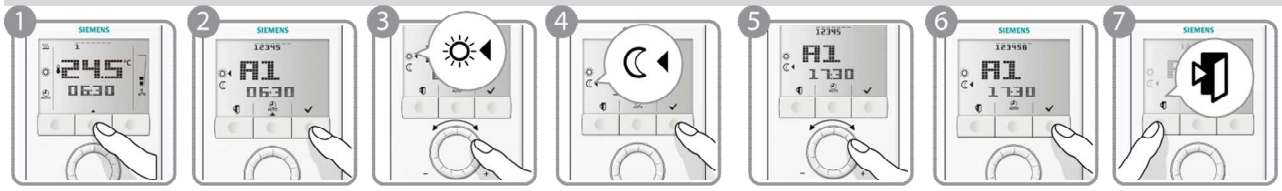
現在 24 時間表示を 12 時間表示に変える場合は、ノブを右に回し、23:59 を通過させて設定します。
逆に 12 時間表示を 24 時間表示にするには、ノブを左に回し、00:00 を通過させて設定します。



4. 設定を確認し、✔(OK) で確定すると、同時に曜日がフリッカーを始めます。
5. ノブを左右に回し、曜日を合わせます。
6. ✔(OK) を押して確定します。
7. 最後に (Esc) ボタンを押して、設定モードを終了します。

注：停電後、復電した時点で曜日がフリッカーしますが、異常では有りません。停電が有ったことを知らせるためです。この場合、停電前に設定したタイマー機能は引き続き有効です。もちろん再設定が必要な場合には、設定モードを選択し設定を変更する事が可能です。

タイマー設定



温度調節器 RDG100T/160T は、週間スケジュールタイマーを内蔵しており、合計 8 つ（ A1…A8）のスケジュールを登録する事が可能です。曜日の割り当ては自由です。手順は以下の通り：

1. プログラムボタンを 2 回押しタイマー設定（ AUTO ）に入ります。
2. ロータリーノブを回し、希望のタイマー番号 A1…A8 を選択し、✓(OK)を押します。
3. ノブを回し、コンフォート開始時間（ ☼◀ ）を設定し、✓(OK) で確定します。
4. ノブを回し、コンフォート停止時間（ ☾◀ ）：省エネ開始時間を設定し、✓(OK) で確定します。
5. 曜日 1 、✓、それと ◀ がフリッカーするので、曜日が合っていれば、✓(OK) で確定し、他の曜日を選択する場合は、◀(Esc) を押して希望の曜日を選択した後、✓(OK) で確定します。
6. 最後の曜日を設定したら、設定した全ての曜日がフリッカーします。
   設定が正しい事を確認後、✓(OK)を押して、一つのタイマーが設定されます。

次のタイマーを設定するには、上の 3～ 6 の操作を繰り返します。終了の場合、◀(Esc) を押してタイマー設定を終了します。

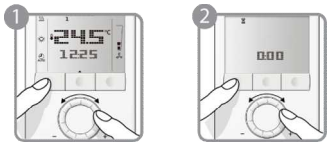
注：タイマー設定完了後は、上のステップ 6.の ✓(OK) 操作を行い、設定をセーブします。 ◀(Esc) を押し、設定モードを終る前に必ずセーブしてください。
タイマー機能を無しにするには P02 = 3 または P02 = 4 に設定、または DIP5= ON にします(RDG160T のみ)。

設定確認

1. プログラムボタンを 2 回押し、タイマー設定モード（ AUTO ）にします。
2. ロータリーノブを回し、確認したいタイマー番号、A1…A8 を選び、設定を確認します。
3. 終了後は、◀(Esc) を押して、通常の運転モードに戻ります。

簡易タイマー機能

コンフォート、省エネ運転のモード延長を 0.5～ 9.5 時間の範囲で設定可能です。



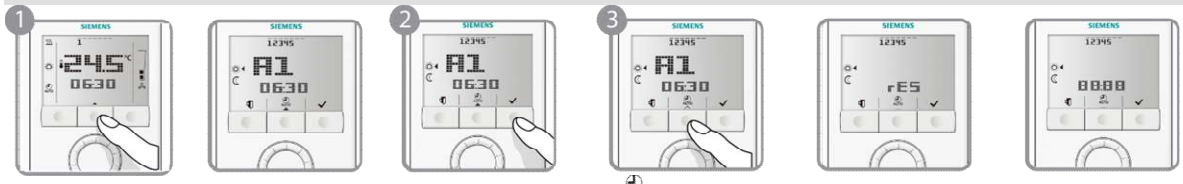
運転モードボタンを押しながら約 3 秒以内にロータリーノブを左右に回し以下のように設定します。

a) 右に回し、コンフォート運転延長
   表示：コンフォート（ ☼◀ ）、 延長時間： 0....+9:30
b) 左に回し 、省エネ運転延長
   表示：省エネ （ ☾◀ ）、延長時間：0....-9:30

設定時間が経過し、延長時間を過ぎると、簡易タイマー設定前の運転（＝自動タイマー運転）に戻ります。

.

工場設定値（デフォルト値）に戻す



1. プログラムボタンを 2 回押し、タイマー設定モード（ AUTO ）にします。
2. ✓(OK) を押して、タイマー設定モードに入ります。
3. プログラムボタンを 3 秒以上押すと（ rES ）が表示されます。
4. ここで、✓(OK) を押すと、タイマー設定が工場設定にリセットされます。
   リセット不要な場合、◀(Esc) で通常運転に戻ります。

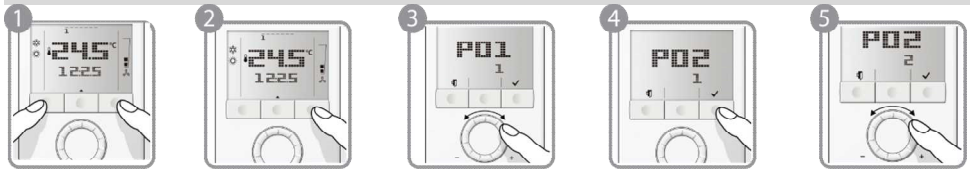
工場設定値	曜日	タイマー時刻設定（コンフォート運転時）
	月(1)～ 金(5)	06:30 – 08:30 (A1) | 17:30 – 22:30 (A2)
	土 (6)	08:00-23:00 (A3)
	日 (7)	08:00-22:30(A4)
		設定時間以外は省エネ運転 、タイマー A5 - A8 は、未設定

ボタンロック

- ファンモードボタンを 3 秒間押すと、手動でロックまたはアンロックが可能です。
  この為には、P14=2 に設定しておく必要が有ります。

  P14=1 に設定すると、最後の設定を行ってから 10 秒後に自動的にロックされます。

制御パラメーター（サービスレベル）



必要に応じて、各パラメーターの変更が可能です：

1. 左右の 2 つのボタンを同時に 4 秒間長押し後離す。
2. 両方のボタンを離してから 2 秒以内に右のボタンを 3 秒押すと P01 が表示されます。
3. ロータリーノブを左右に回し必要なパラメーターを選択します。
4. ✓(OK)を押して、パラメーターを決定すると、現在値がフリッカーします。変更する場合、ロータリーノブを回し希望の値に設定します。
5. 設定が終了したら、✓(OK)で確定します。変更をキャンセルする場合は、(Esc)を押します。

上のステップ 3～5 を繰り返し必要なパラメーターの変更を行い、最後に (Esc) で設定モードを終了します。

No.	パラメーター（サービスレベル）	工場設定	設定レンジ	設定値
P01	制御シーケンス	2 管式 / 2 段： 1 = 冷房専用 4 管式 4 = H および C	0 =暖房専用 1 =冷房専用 2 = H/C 切替え、手動 3 = H/C 切替え、自動 4 = 暖房および冷房	
P02	運転モードボタン	1 RDG100T: 1, 2 RDG160T: 1…4	1 =自動/コンフォート /プロテクション 2 =自動/コンフォート / 省エネ / プロテクション 3 =コンフォート /プロテクション 4 =コンフォート / 省エネ / プロテクション	
P03	ファンモードボタン	0	0 = 自動 / 手動 1 = 手動 2 =自動 / 手動 / プロテクション	
P04	温度単位、°C または °F	0	0 = °C 1 = °F	
P05	温度補正	0.0 K	– 3...3 K	
P06	温度表示選択	0	0 = 室内温度 1 = 設定温度	
P08	コンフォート基本設定値	21 °C	5...40 °C	
P09	設定値下限 （コンフォート設定）	5 °C	5...40 °C	
P10	設定値上限 （コンフォート設定）	35 °C	5...40 °C	
P11	省エネ暖房設定値	15 °C	OFF, 5 °C…省エネ冷房設定値	
P12	省エネ冷房設定値	30 °C	OFF, 省エネ暖房設定値…40°C	
P13	冷房時の補助電気ヒーター	ON	OFF = 使用しない ON = 使用する	
P14	ボタンロック	0	0 = 機能なし 1 = 自動（設定終了 10 秒後にロック） 2 = 手動 （ファンボタン使用）	
P15	デッドゾーン内ファン速度 (コンフォートモード)	0	0 = 停止 1 = 低速 (暖房 or 冷房時) 2 = 低速 (冷房専用)	

パラメーター（エキスパートレベル）

上記以外のパラメーターは、エキスパートレベルで設定します。入出力定義、比例帯ほか制御定数の設定など、次項のリストの内容が設定可能です

パラメーターの設定、変更は以下によります。

1. 左右の 2 つのボタンを同時に 4 秒間長押し後離す。
2. 両方のボタンを離してから 2 秒以内に左ボタンを 3 秒以上押すと→ (Esc) + ✔（OK）画面のみを表示→左ボタンを離してからロータリーノブを左 1/2 回転以上回す → 画面に“Pxx” を表示します。
3. ロータリーノブを左右に回し必要なパラメーターを Pxx を選択します。
4. ✔(OK)を押して、パラメーターを決定すると、現在値がフリッカーします。変更する場合、ロータリーノブを回し希望の値に設定します。
5. 設定が終了したら✔(OK)で確定します。変更をキャンセルする場合は、 (Esc)を押します。

必要なパラメーターの変更を行い、最後に (Esc) で設定モードを終了します。
注：エキスパートレベルでは、パラメーター設定の他に入出力診断・テスト（パラメーター：dxx）が可能です。

No	設定項目 エキスパートレベル（1）	工場設定	設定レンジ	RDG100T	RDG160T	梱連項目
P30	暖房比例帯/動作隙間	2 K	0.5…6 K	✓	✓	
P31	冷房比例帯/動作隙間	1 K	0.5…6 K	✓	✓	
P32	ラジエーター用比例帯/動作隙間	2 K	0.5…6 K	✓	✓	アプリ
P33	コンフォート不感帯	2 K	0.5…5 K	✓	✓	アプリ
P34	設定値動作隙間 (w_D)	2 K	0.5…5 K	✓	✓	アプリ
P35	積分時間 RDG100T	5 min	0…10 min	✓	x	P46, P47
	RDG160T	45 min.	0…120 min.	x	✓	
P36	暖房→冷房切替温度 (X1/X2)	16 °C	10…25 °C	✓	✓	P38, P40
P37	冷房→暖房切替温度 (X1/X2)	28 °C	27…40 °C	✓	✓	P38, P40
P38	入力 X1　機能	1 = 外部検出器	0 = --- (未使用) 1 = 外部検出器 / 室温 or 還気温 (AI) 2 = H/C 冷暖切替 (AI/DI) 3 = 運転モード切替 [DI] 4 = 露点入力 (DI) 5 = ヒーター有効 (イネーブル DI) 6 = 警報入力 (DI) 9 = 給気温度検出器	✓ 0..6	✓ 0..9	
P39	入力 X1 （DI 接点入力時、種類）	0 (NO)	0 = 常時　開 (NO) 1 = 常時　閉 (NC)	✓	✓	P38
P40	入力 X2　機能	2 = H/C 冷暖切替	0 = --- (未使用) 1 = 外部検出器 / 室温 or 還気温 (AI) 2 = H/C 冷暖切替 (AI/DI) 3 = 運転モード切替 [DI] 4 = 露点入力 (DI) 5 = ヒーター有効 (イネーブル DI) 6 = 警報入力 (DI) 9 = 給気温度検出器	✓ 0..6	✓ 0..9	
P41	入力 X2 （DI 接点入力時、種類）	0 (NO)	0 = 常時　開 (NO) 1 = 常時　閉 (NC)	✓	✓	P40
P42	入力 D1　機能	3 = 運転モード 切替	0 = --- (未使用) 2 = H/C 冷暖切替 (AI/DI) 3 = 運転モード切替 [DI] 4 = 露点入力 (DI) 5 = ヒーター有効 (イネーブル DI) 6 = 警報入力 (DI)	✓ 0..6	✓ 0..6	
P43	入力 D1 （DI 接点種類）	0 (NO)	0 = 常時　開 (NO) 1 = 常時　閉 (NC)	✓	✓	P42
P44	出力 Y1/Y2 ランタイム (PI 演算使用の場合)	150 s	20…300 sec	✓	x	P46
P45	出力 Y3/Y4 ランタイム (PI 演算使用の場合 I)	150 s	20…300 sec	✓	x	P47

P45	電気ヒーター出力： Q2 (温度補償用) RDG160T	0 kW	0.0 ….. 1.2 kW	x	✓	
P46	出力 Y1/Y2 (3 位置以外の場合)	ON/OFF (1)	1 = 2 位置 2 = PWM	✓	x	アプリ
P46	出力 Y10 (DC) または Q1 (2 位置) RDG160T	DC 0...10 V (2)	1 = On/Off 2 = DC 0…10V	x	✓	アプリ
P47	出力 Y3/Y4 (3 位置以外の場合)	ON/OFF (1)	1 = 2 位置 2 = PWM	✓	x	アプリ
P47	出力 Y20 (DC) または Q2 (2 位置) RDG160T	DC 0...10 V (2)	1 = On/Off 2 = DC 0…10V	x	✓	アプリ
P48	最小 ON 時間 、2 位置出力の場合	1 min.	1...20 min.	✓	✓	P46
P48	最小 ON 時間 : Q1, Q2, Q3 リレー出力選択時 P72, P73, P74 (=2,3,4,5) RDG160T	1 min.	1...20 min.	x	✓	アプリ P7x
P49	最小 OFF 時間 、2 位置出力の場合	1 min.	1...20 min.	✓	✓	P47
P49	最小 OFF 時間 : Q1, Q2, Q3 リレー出力選択時 P72, P73, P74 (=2,3,4,5) RDG160T	1 min.	1...20 min.	x	✓	アプリ P7x
P50	パージ機能 (外部検出器使用で切替制御がある場合)	OFF	OFF: 無効 1…5 min: 設定時間だけ運転	✓	✓	P38, P40
P51	床暖温度リミット	OFF	OFF, 10...50 °C	✓	✓	P38, P40

✓ パラメーター有効　　✕ パラメーター無効

表示するパラメーターは制御アプリ(DIP 設定)により異なります。

注意
- P46, P47: 2 位置または 3 位置制御は DIP 4, 5 で設定します。
- P45 (RDG160T) : ヒーターリレー出力接点の内部発熱補償用です。
- P38, P40, P42 : AI/DI が無い場合は自動認識するので“未使用”登録は不要です。
  但し診断メニューには "Err"が表示されます(制御に影響なし)。

No	設定項目 エキスパートレベル（2）	工場設定	設定レンジ	RDG100T	RDG160T	梱連項目
P52	ファン運転	1	0 = 無効 1 = 有効 2 = 暖房時のみ 3 = 冷房時のみ	✓	✓	
P53	ファン速	3 速	1 = 単速 2 = 3 速	✓	x	P52
P53	ファン速 RDG160T	DC 0...10 V	1 =単速 2 = 3 速 3 = DC 0...10 V （ECM ファン）	x	✓	P52 DIP4
P54	ファン残留運転 (ヒーター使用時の余熱放出)	60 s	0...360 s	✓	✓	P52, アプリ
P55	ファン高速切替	100%	80..100%	✓	✓	P52
P55	ECM ファン比例出力 上限	ECM: 80%	ECM: 下限….100%	x	✓	P52
P56	ファン中速切替	65%	30..75%	✓	✓	P52
P56	ECM ファン比例出力 下限	ECM: 30%	ECM: 1%...上限	x	✓	P52
P57	ファン低速切替	10%	1...15%	✓	✓	P52
P57	ECM ファン比例出力 起動点	ECM:10%	ECM: 1..100%	x	✓	P52
P58	ファン起動ブースター	ON	ON: 有効 OFF: 無効	✓	✓	P52
P59	ファン最小 ON 時間	2 min.	1...6 min	✓	✓	P52
P60	ファンキック：コンフォート時 次のキックまでの時間	OFF	0…89 min, OFF	✓	✓	P52
P61	ファンキック：省エネ時 次のキックまでの時間	OFF	0…359 min, OFF	✓	✓	P52
P62	フィルターアラーム時間	OFF (0)	OFF, 100…9900 時間	✓	✓	P52
P63	給気温度 下限	OFF	OFF, 0…P64 °C	x	✓	P38, P40
P64	給気温度 上限	OFF	OFF, P63 … 50°C	x	✓	P38, P40
P65	凍結防止温度	8 °C	OFF, 5 … 過熱防止温度(40 °C max)	✓	✓	
P66	過熱防止温度	OFF	OFF, 凍結防止温度(5 °C min.) … 40 °C	✓	✓	
P67	ファン遅延起動	0 s	0...180 s 0...360 s	✓	✓	P52, P46, P47
P68	コンフォート運転延長	OFF (0)	OFF(0); 15...360 min	✓	✓	P02
P69	コンフォート設定、一時変更 (コンフォート設定 P08 参照)	OFF	OFF = 無効 ON = 有効	✓	✓	
P70	リモコン操作 RDG…T	ON	OFF = 無効 ON = 有効	✓	✓	
P71	工場設定再ロード (リセット)	OFF	OFF = 無効 ON = 再ロード (リセット)	✓	✓	
P72	出力 Q1 機能 RDG160T	0	0 = 未使用 1= プロテクション時 OFF 2= 2 管式、H/C デマンド時 ON 3= 4 管式、H デマンド時 ON 4= 4 管式、C デマンド時 ON 5= (H or C) シーケンス出力時 ON	x	✓	アプリ
P73	出力 Q2 機能 RDG160T	0	0 = 未使用 1= プロテクション時 OFF 2= 2 管式、H/C デマンド時 ON 3= 4 管式、H デマンド時 ON 4= 4 管式、C デマンド時 ON 5= (H or C) シーケンス出力時 ON	x	✓	アプリ
P74	出力 Q3 機能 RDG160T	0	0 = 未使用 1= プロテクション時 OFF 2= 2 管式、H/C デマンド時 ON 3= 4 管式、H デマンド時 ON 4= 4 管式、C デマンド時 ON 5= (H or C) シーケンス出力時 ON	x	✓	アプリ

ECM：DC 比例モーター　　✓：パラメーター有効　　x：パラメーター無効

No	診断・テスト項目 診断・テスト	工場設定	設定レンジ	RDG100T	RDG160T	梱連項目
d01	制御アプリ	診断	0 = (アプリなし：未定義) 1 = 2 管式 2 = 2 管式　+　EH 3 = 2 管式　+　ラジエーター 4 = 4 管式 5 = 2 段暖房または冷房 6 = 4 管式　+　EH	✓	✓	
d02	X1 状態	診断	"---"　= 未使用 0 = 入力 OFF (DI) 1 = 入力 ON (DI) 0…49 °C = 現在温度 (AI) Err　　*) 00　☼　= 冷房モード 100　♨　= 暖房モード	✓	✓	
d03	X2 状態	診断	"---"　= 未使用 0 = 入力 OFF (DI) 1 = 入力 ON (DI) 0…49 °C = 現在温度 (AI) Err　　*) 00　☼　=冷房モード 100　♨　=暖房モード	✓	✓	
d04	D1 状態	診断	"---"　=未使用 0 = 入力 OFF (DI) 1 = 入力 ON (DI) 00　☼　=冷房モード 100　♨　=暖房モード	✓	✓	
d05	出力 Y1/Y2 試験 (試験終了後は ESC を押す事)	---	“---“　= Y1, Y2 出力なし OPE = Y1 強制 ON（開） CLO = Y2 強制 ON（閉）	✓	x	P46
d06	出力 Y3/Y4 試験 (試験終了後は ESC を押す事)	---	“---“　= Y3, Y4 出力なし OPE = Y3 強制 ON（開） CLO = Y4 強制 ON（閉）	✓	x	P47
d07	ソフトウェアバージョン ***)	---	Ux.xx 表示	✓	✓	
d08	Q1 出力試験　RDG160T	---	"---"　= Q1 未使用 OPE = Q1 強制 ON(開) CLO = Q1 強制 OFF（閉）	x	✓	P72, アプリ
d09	Q2 出力試験　RDG160T	---	"---"　= Q2 未使用 OPE = Q2 強制 ON(開) CLO = Q2 強制 OFF（閉）	x	✓	P73, アプリ
d10	Q3 出力試験　RDG160T	---	"---"　= Q3 未使用 OPE = Q3 強制 ON(開) CLO = Q3 強制 OFF（閉）	x	✓	P74, アプリ

✓　パラメーター有効　　✕　パラメーター無効

*)　設定が AI 入力時 (P38, P40 = 1)：オーバーレンジ (0...49 °C 外)または、短絡/断線時 に"Err" を表示します。

表示するパラメーターは制御アプリ(DIP 設定)により異なります。

Solution Partner Building Technologies　SIEMENS

ARCHVAC

アーチバック株式会社

URL: www.archvac.co.jp/

本社　〒211-0012
神奈川県川崎市中原区中丸子 174 番地 平山ファインテクノ 2 階
TEL:044-455-9111（代）FAX:044-455-1050

札幌営業所　〒060-0005
札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 1-23
北海道通信ビル 3 階
TEL:011-200-9588　FAX:011-200-9212

2025-04 版
記載内容はお断り無く変更する場合が有ります。

B3181.5
18.09.2013